



2024年8月2日

各位

会社名 三井倉庫ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 古賀 博文
(コード番号 9302 東証プライム市場)
問合せ先 財務経理部長 松木 武
(TEL. 03-6400-8006)

2025年3月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2024年8月2日の取締役会において直近の業績動向を踏まえ、2024年5月10日に公表しておりました2025年3月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想 (2024年4月1日~2024年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
①前回発表予想	百万円 135,000	百万円 7,200	百万円 6,700	百万円 4,400	円 銭 176.69
②今回修正予想	135,000	7,700	7,300	4,600	184.57
③増減額 ②-①	0	500	600	200	—
④増減率 ③/①	0.0%	6.9%	9.0%	4.5%	—
参考：前年同期実績 (2024年3月期第2四半期(累計))	131,862	11,843	12,206	7,182	288.54

2. 2025年3月期通期連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
①前回発表予想	百万円 275,000	百万円 15,000	百万円 14,200	百万円 8,500	円 銭 341.34
②今回修正予想	275,000	15,500	14,800	8,700	348.98
③増減額 ②-①	0	500	600	200	—
④増減率 ③/①	0.0%	3.3%	4.2%	2.4%	—
参考：前年同期実績 (2024年3月期)	260,593	20,754	21,010	12,107	486.21

3. 修正の理由

国際貨物の荷動きの回復は当初想定よりも緩やかであるものの、紅海情勢やパナマ運河の通行制限の影響による海上輸送から航空輸送へのシフト（船落ち）が発生したこと、国内では九州地区の半導体の取扱が好調であること、及び原価上昇に対応するための収受料金の適正化が当初計画を上回って進捗していること等により営業利益率が改善し、営業利益は前回発表予想よりも増加する見通しとなったことから、上期の業績予想を修正いたしました。

なお、通期業績予想は上期修正のみ考慮して修正しております。

連結営業利益における前回発表上期業績予想と本修正における差異の概要（単位：億円）

2024年5月10日公表 上期業績予想	72
・海上輸送から航空輸送へのシフト（船落ち）	+2
・九州地区の半導体取扱好調	+1
・収受料金の適正化が当初計画を上回り進捗	+1
・その他（原価低減等）	+1
本修正における上期業績予想	77

（注）上記に記載した予想数値は、当社が現在入手している情報に基づくものであり、実際の業績は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以 上